

平成25年度業務棚卸表(政策体系順)

| 評価事業コード | 政策体系コード | 事業類型CD | 会計区分 | 法令の根拠区分 | | 事業の目的と概要 | 担当課名 |
|-------------------|----------------------|--|---------|--|---|--|---|
| 評価事業名称 | 政策体系名称 | 事業類型 | 法令等の名称 | 関連計画名 | | | フルコスト(千円) |
| 細事業コード | 事業の対象 | 平成25年度事業量 | | 平成24年度事業量 | | 平成23年度事業量 | 平成22年度事業量 |
| 細事業名称 | | | | | | | |
| 043100-002 | 01-04-01 | 06 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 社協の健全な運営を支援し、民間社会福祉活動の推進と充実を図る。社協職員の人件費に充当 | 長寿介護課 |
| 北上市社会福祉協議会運営費補助金 | 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | 負担金・補助金(ソフト事業) | | | | | 58,800 |
| 043100-002-01 | 市民、北上市社会福祉協議会 | 補助対象人員数 社協事務局職員14名、支部職員13名 | | 補助対象人員数 社協事務局職員14名、支部職員13名 | | 補助対象人員数 社協事務局職員14名、支部職員13名 | 社協事務局職員14名、支部職員13名 |
| 043100-003 | 01-04-01 | 06 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 福祉活動の拠点施設を円滑に運営し、民間福祉活動の推進と充実を図る。センターの維持管理運営費 | 長寿介護課 |
| 北上市総合福祉センター運営費補助金 | 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | 負担金・補助金(ソフト事業) | | | | | 14,479 |
| 043100-003-01 | 利用者 | 総合福祉センター利用者21,933人と和賀町総合福祉センター 5,053人 | | 総合福祉センター利用者20,833人と和賀町総合福祉センター 5,769人 | | 総合福祉センター利用者20,371人と和賀町総合福祉センター 7,709人 | 利用者数20,446人 |
| 040300-004 | 01-04-01 | 05 | 一般 | 法令に定めはあるが任意の自治事務 | | 出来るだけ多くの市民に、障がい者の活動状況について理解を深めてもらうために開催するものである。障がい者施設や福祉作業所、ボランティア団体等の日頃の成果を発表する場の提供を行う。 | 福祉課 |
| 障がい者福祉展開催事業 | 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | ソフト事業(任意) | | 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 北上市障がい者プラン'12 | | | 1,247 |
| 040300-004-01 | 障がい者福祉展開催事業 | 身体・知的・精神がい害者 | 雨天のため中止 | | 消防フェスタ、環境展等との同時開催で多くの来場者があった。 来場者数 9月9日 3,000人 | 消防演習、消防フェスタとの同時開催で多くの来場者があった。 来場者数 9月11日 4,500人 | 工業匠祭との同時開催に伴い2日間開催となり多くの来場者があった。 来場者数 9月18日2200人 9月19日4400人 |
| 043100-006 | 01-04-01 | 06 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 高齢者、障害者等が住みなれた地域で生活できるよう、地域住民による見守りの支援体制がつけられる。ふれあいまちづくり事業への補助(出張理容、小地域ネットワーク等) | 長寿介護課 |
| ふれあいのまちづくり事業費補助金 | 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | 負担金・補助金(ソフト事業) | | 第5次北上市高齢者保健福祉計画 | | | 905 |
| 043100-006-01 | 高齢者及び障害者 | 出張理容延べ67人、小地域ネットワーク34ネット、除雪事業425回 | | 出張理容延べ85人、小地域ネットワーク35ネット、除雪事業545回 | | 出張理容延べ144人、小地域ネットワーク54ネット・支援回数5,104回、除雪支援 | 出張理容155人、小地域ネットワーク212ネット、除雪事業14支部 |
| 043100-009 | 01-04-01 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 支部ごとに支援センターを設置し、高齢者や障害者が住み慣れた地域で自立して生活できるよう総合的に支援する。地域福祉活動、ふれあいデイサービス等の企画調整、福祉に関する情報提供 | 長寿介護課 |
| 地域福祉支援センター運営事業 | 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | ソフト事業(任意) | | | | | 978 |
| 043100-009-01 | 高齢者 | 市内ふれデイ開催数1,944回、延べ参加者数(協力員含み)29,138人 地域福祉支援センター14支部 | | 市内ふれデイ開催数1,952回、延べ参加者数(協力員含み)38,412人 地域福祉支援センター14支部 | | 市内ふれデイ開催数1,949回、延べ参加者数(協力員含み)39,396人 地域福祉支援センター14支部 | 地域福祉支援センター14支部 |
| 043100-039 | 01-04-01 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 長寿を祝い敬老と高齢者福祉に理解を深める。□百歳の誕生日に市長が対象者を訪問し祝福する。□地区及び老人福祉施設が主催する敬老会で米寿対象者に祝い状を交付し祝福する。 | 長寿介護課 |
| 長寿者祝福事業 | 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | ソフト事業(任意) | | | | | 1,020 |

| 評価事業コード | 政策体系コード | 事業類型CD | 会計区分 | 法令の根拠区分 | | 事業の目的と概要 | 担当課名 |
|--------------------------------|----------------------------------|----------------------------|--------|---|--|---|---------------------------------|
| 評価事業名称 | 政策体系名称 | 事業類型 | 法令等の名称 | 関連計画名 | | | フルコスト(千円) |
| 細事業コード | 事業の対象 | 平成25年度事業量 | | 平成24年度事業量 | | 平成23年度事業量 | 平成22年度事業量 |
| 細事業名称 | | | | | | | |
| 043100-039-01 長寿者祝福事業 | 米寿及び百歳高齢者 | 米寿対象者432人 百歳対象者17人 | | 米寿対象者 396人 百歳対象者 18人 | | 米寿対象者 380人 百歳対象者 19人 | 米寿対象者 339人 百歳対象者 10人 |
| 043100-040 敬老会主催団体交付金 | 01-04-01 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | 06 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 長寿を祝い世代間の交流を通して敬老と高齢者福祉に理解を深める。敬老会主催団体(北上市社会福祉協議会)に対し、敬老会(対象者75歳以上)の運営費として、出席者数(見込)に応じ交付金を交付する。 | 長寿介護課 5,733 |
| 043100-040-01 敬老会主催団体交付金 | 北上市社会福祉協議会、75歳以上高齢者 | 対象人数12,221人 交付金額4,434,000円 | | 対象人数 12,007人 参加率 36.9% 交付金額 4,568,000円 | | | 対象人数 11,763人 交付金額 4,665,000円 |
| 040300-095 車いす貸し出し事業 | 01-04-01 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 臨時的な通院や社会参加等への対応を図る。車イスを本庁に7台設置し、歩行困難な障害者や高齢者に対し、短期間の貸し出しを行う。 | 福祉課 76 |
| 040300-095-01 車いす貸し出し事業 | 身体障害者等 | 貸し出し件数20件 | | 貸し出し件数 27件 | | | 貸し出し件数 20件 |
| 040300-235 地域支え合い体制づくり事業 | 01-04-01 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | 08 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 障がいを持つ人や高齢者が安心して暮らせる環境を整備する。北上市地域防災計画で指定した福祉避難所に必要な備品を配備する | 福祉課 383 |
| 040300-235-01 地域支え合い体制づくり事業 | 災害時要援護者 | | | ○備品購入 発電機 157,500円×3台=472,500円 ○石油ストーブ 22,050円×6台=132,300円 ○炊き出しセット(1セット) 236,250円 ○灯光器、交換球 6,200円×6台=39,060円 1,080円×12式=12,960円 ○コードリール 4,970円×6台=29,820円 ○ガソリン携行缶 2,470円×3個=7,410円 歳出 930,300円 歳入 930,000円 | | | |
| 040300-301 民生委員、児童委員活動事業 | 01-04-01 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | 01 | 一般 | 法令の実施義務(自治事務) | | 民生委員・児童委員が活動を展開するため、各種研修等の充実を図り、必要な知識・技術等を習得し、委員の資質向上に努める。民生児童委員協議会、委員への支援及び協力 | 福祉課 1,683 |
| | | ソフト事業(義務) | | 民生委員法、民生委員法施行令、児童福祉法 | | | |

| 評価事業コード | 政策体系コード | 事業類型CD | 会計区分 | 法令の根拠区分 | | 事業の目的と概要 | 担当課名 |
|-------------------------------------|-----------|--|---|---|---|---|---------------|
| 評価事業名称 | 政策体系名称 | 事業類型 | 法令等の名称 | 関連計画名 | | | フルコスト(千円) |
| 細事業コード | 事業の対象 | 平成25年度事業量 | | 平成24年度事業量 | | 平成23年度事業量 | 平成22年度事業量 |
| 細事業名称 | | | | | | | |
| 040300-301-01 民生委員・児童委員活動事業 | 民生委員・児童委員 | 民生児童委員 201人 地区民児協会議延べ開催回数 120回 相談・支援件数 9,095件、調査・実態把握等活動件数 36,469件、 訪問連絡調整件数 68,320件、 活動日数 34,589日 民生委員児童委員一斉改選(新任58名、再任139名) | 民生児童委員 201人 地区民児協会議延べ開催回数 120回 相談・支援件数 10,083件 調査・実態把握等活動件数 41,676件 訪問回数50,666回 連絡調整回数 20,437回 活動日数 37,723日 | 民生児童委員 201人 地区民児協会議延べ開催回数 120回 相談・支援件数 9,877件 調査・実態把握等活動件数 41,441件 訪問回数 56,975回 連絡調整回数 21,822回 活動日数 37,126日 | 民生児童委員 201人 地区民児協会議延べ開催回数 120回 相談・支援件数 9,877件 調査・実態把握等活動件数 41,441件 訪問回数 56,975回 連絡調整回数 21,822回 活動日数 37,126日 | | |
| 040300-302 北上市民生児童委員協議会運営費補助金 | 01-04-01 | 06 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 市民に幸福感をもって生きがいのある人生を送ってもらえること。民生委員児童委員協議会及び委員活動への補助 | 福祉課 16,065 |
| 040300-302-01 北上市民生児童委員協議会運営費補助金 | 民生委員・児童委員 | 民生児童委員 201人 活動内容(住民の相談・支援、地域の実態調査・把握、各種研修会の開催及び参加) 委員活動費、地区民児協活動費の交付 | 民生児童委員 201人 活動内容(住民の相談・支援、地域の実態調査・把握、各種研修会の開催及び参加) 委員活動費、地区民児協活動費の交付 | 民生児童委員 201人 活動内容(住民の相談・支援、地域の実態調査・把握、各種研修会の開催及び参加) 委員活動費、地区民児協活動費の交付 | 民生児童委員 201人 活動内容(住民の相談・支援、地域の実態調査・把握、各種研修会の開催及び参加) 委員活動費、地区民児協活動費の交付 | | |
| 040300-303 北上市民生委員推薦会 | 01-04-01 | 01 | 一般 | 法令の実施義務(自治事務) | | 民生委員・児童委員の一斉改選に伴い、推薦基準により推薦者を決定し、県に対して進達を行う。一斉改選に伴う民生委員・児童委員の推薦 | 福祉課 1,067 |
| 040300-303-01 北上市民生委員推薦会 | 推薦会委員 | 推薦委員委嘱 7人(任期3年) 委員長選任、職務代理者指定 推薦会開催回数 5回 (一斉改選に伴う開催5回) | 推薦委員委嘱 7人(任期3年) 委員長選任、職務代理者指定 推薦会開催回数 3回 (年度途中異動 3人) 持ち回り審査実施回数 0回 | 推薦委員委嘱 7人(任期3年) 委員長選任、職務代理者指定 推薦会開催回数 0回 (年度途中異動 0人) 持ち回り審査実施回数 0回 | 推薦委員委嘱 7人(任期3年) 委員長選任、職務代理者指定 推薦会開催回数 2回 (年度途中異動 0人) 持ち回り審査実施回数 5回 | | |
| 040300-304 献血推進事業 | 01-04-01 | 05 | 一般 | 法令に定めはあるが任意の自治事務 | | 市民の博愛精神をはぐくみ、ボランティアが増え、自然に行われるような社会を作る。献血制度の推進、普及啓発と献血者の確保 | 福祉課 3,490 |
| 040300-304-01 献血推進事業 | 献血協力者 | ◆全血献血 3,020人 ・協力事業所(官公庁含み) 70社 ・協力学校 6校 ◆成分献血 72人 ・協力事業所(官公庁含み) 1社 | 全血献血 3,033人 協力事業所(官公庁含み) 70社 協力学校 6校 成分献血 137人 協力事業所(官公庁含み) 1社 | 全血献血 2,866人 協力事業所(官公庁含み) 70社 協力学校 6校 成分献血 137人 協力事業所(官公庁含み) 1社 | 全血献血 2,930人 協力事業所(官公庁含み) 60社 協力学校 6校 成分献血 229人 協力事業所(官公庁含み) 4社 | | |
| 040300-305 献血推進協議会運営費補助金 | 01-04-01 | 06 | 一般 | 法令に定めはあるが任意の自治事務 | | 市民の博愛精神を育み、ボランティアが増え、自然に行われるような社会を作る。献血制度の推進、普及啓発と献血者の確保 | 福祉課 76 |
| 040300-305-01 献血推進協議会運営費補助金 | 市民 | 平成25年5月1日をもって、北上市献血推進協議会は解散。 | 全血献血 3,033人 成分献血 77人 イベント献血 ・クリスマス 196人 ・バレンタイン 101人 | 全血献血 2,866人 成分献血 119人 節目回数献血者表彰(初回、20回、40回・・・) 382人 イベント献血 ・クリスマス 141人 ・バレンタイン 73人 | 全血献血 2,930人 成分献血 229人 節目回数献血者表彰(初回、20回、40回・・・) 579人 イベント献血 ・クリスマス 151人 ・バレンタイン 104人 | | |
| 040300-306 日赤岩手県支部北上市地区事業 | 01-04-01 | 01 | 一般 | 法令の努力義務(自治事務) | | 世界の平和と人類の福祉に貢献するために、一般社資及び法人募集を行う。各種団体への支援及び協力(事務局を受け持ち) | 福祉課 1,605 |

| 評価事業コード | 政策体系コード | 事業類型CD | 会計区分 | 法令の根拠区分 | | 事業の目的と概要 | | 担当課名 |
|-----------------------|----------------------|--|--|--|--|---|--|---|
| 評価事業名称 | 政策体系名称 | 事業類型 | 法令等の名称 | 関連計画名 | | | | フルコスト(千円) |
| 細事業コード | 事業の対象 | 平成25年度事業量 | | 平成24年度事業量 | | 平成23年度事業量 | | 平成22年度事業量 |
| 細事業名称 | | | | | | | | |
| 040300-306-01 | 社員、各種団体の 会員 | 一般社資金額 14,556,250円 法人社資金額 2,978,636円 | 一般社資金額 11,957,351円 法人社資金額 3,087,533円 | 一般社資金額 12,604,172円 法人社資金額 3,371,159円 | 一般社資金額 12,265,293円 法人社資金額 2,810,922円 | | | |
| 040300-307 | 01-04-01 | 01 | 一般 | 法令の実施義務(自治事務) | | 国の国家補償の精神に基づき、戦没者遺族等の援護と処遇の改善を図る。戦傷病者戦没者遺族等の年金請求事務、手帳交付、補装具交付、特別弔慰金、特別給付金関係請求 | | 福祉課 |
| 戦傷病者戦没者遺族等援護事業(戦没者追悼) | 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | ソフト事業(義務) | | 恩給法、戦傷病者戦没者遺族等援護法、戦傷病者特別援護法 | | | | 1,203 |
| 040300-307-01 | 戦傷病者及び戦没者の遺族等 | 戦没妻特別給付金国債請求事務48件 ・北上西和賀地区戦没者追悼式の開催 遺族ほか 280人参列 ・戦没者追悼行事への参列等 (全国戦没者追悼式2人 、岩手県戦没者追悼式30人 、市内各地区戦没者追悼式へ追悼のことば(市長)送付) | 戦傷病者等の妻に対する特別給付金国債請求事務 2件 北上西和賀地区戦没者追悼式の開催 312人参列 戦没者追悼行事への参列 ・全国戦没者追悼式 3人 ・岩手県戦没者追悼式 30人 市内各地区戦没者追悼式へ追悼のことば(市長)送付 | 戦没遺族特別弔慰金国債請求事務65件 ・北上西和賀地区戦没者追悼式の開催 遺族ほか 293人参列 ・戦没者追悼行事への参列 全国戦没者追悼式 1人 岩手県戦没者追悼式 29人 市内各地区戦没者追悼式へ追悼のことば(市長)送付 | 戦没遺族特別弔慰金国債請求事務65件 ・北上西和賀地区戦没者追悼式の開催 遺族ほか 320人参列 ・戦没者追悼行事への参列 全国戦没者追悼式 1人 岩手県戦没者追悼式 29人 市内各地区戦没者追悼式へ追悼のことば(市長)送付 | | | |
| 040300-308 | 01-04-01 | 06 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 戦争のない平和な国の大切さを訴えること。遺族会会員の活動への援助 | | 福祉課 |
| 遺族会運営費補助金 | 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | 負担金・補助金(ソフト事業) | | | | | | 206 |
| 040300-308-01 | 遺族会会員 | 戦没者追悼式への協力及び参列 戦没者遺児による慰霊友好親善事業への参加 遺族相互の援護及び研修 | | 戦没者追悼式への協力及び参列 戦没者遺児による慰霊友好親善事業への参加 遺族相互の援護及び研修 | | 戦没者追悼式への協力及び参列 戦没者遺児による慰霊友好親善事業への参加 遺族相互の援護及び研修 | | 戦没者追悼式への協力及び参列 戦没者遺児による慰霊友好親善事業への参加 遺族相互の援護及び研修 |
| 040300-311 | 01-04-01 | 01 | 一般 | (未入力) | | 福祉サービスを行う事業所の適正な運営を確保することにより、市民が確実かつ質の高い福祉サービスを受けられるようになる。市内で事業を行う社会福祉法人に関する認可等事務、指導監査 | | 福祉課 |
| 社会福祉法人指導監督事業 | 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | ソフト事業(義務) | | | | | | 5,702 |
| 040300-311-01 | 社会福祉事業を行う社会福祉法人 | ・社会福祉法人一般監査 8法人 ・現況報告書の受理・点検 13法人 ・社会福祉法人設立認可 1法人 ・社会福祉法人定款変更等の認可 24件 | | 次年度の事業開始に向けての準備 | | | | |
| 040300-315 | 01-04-01 | 05 | 一般 | 法令に定めはあるが任意の自治事務 | | 社会福祉の推進のため、地域福祉計画に関する事項についての一体的かつ総合的計画(災害時要援護者避難支援計画含む)を策定する。 | | 福祉課 |
| 北上市地域福祉計画策定事業 | 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | ソフト事業(任意) | | 社会福祉法 | | | | 5,380 |
| 040300-315-01 | 市民 | 策定委員会4回、検討委員会6回、社会福祉協議会との打ち合わせ会議9回、地域福祉懇談会実施10か所×2名、アンケート調査・集計作業、グループインタビュー実施・記録作業。パブリックコメント。骨子案作成、素案作成。 | | | | | | |
| 040300-316 | 01-04-01 | 01 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 一斉改選時に、地区民生委員推薦委員会にて候補者を決定する。平成24年度は民生児童委員一斉改選の年ではないため候補者推薦のための地区民生委員推薦委員会開催の事務費は交付しない。 | | 福祉課 |
| 地区民生委員推薦委員会事務費交付金 | 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | ソフト事業(義務) | | 北上市民生委員推薦会 | | | | 559 |

| 評価事業コード | 政策体系コード | 事業類型CD | 会計区分 | 法令の根拠区分 | | 事業の目的と概要 | | 担当課名 |
|---------------|--------------------------------------|--|---|------------------|--|---|--------------------|--------------|
| 評価事業名称 | 政策体系名称 | 事業類型 | 法令等の名称 | 関連計画名 | | | | フルコスト(千円) |
| 細事業コード | 事業の対象 | 平成25年度事業量 | | 平成24年度事業量 | | 平成23年度事業量 | | 平成22年度事業量 |
| 細事業名称 | | | | | | | | |
| 040300-316-01 | 地区民生委員推薦委員会(10地区) | 地区民生委員推薦委員会会長会議1回、一斉改選にかかる地区民生委員推薦委員会事務費の交付 10地区 | H24年度事業実績なし。 | | なし | | | |
| 040300-317 | 01-04-01 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 災害時に自力で避難することが難しい一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯、障がい者等要援護者の情報を消防、自主防災組織、民生委員、地域支援者等で共有し、避難支援や安否確認に備えるほか、日常の見守り体制を整備する。要援護者からの申し込みを受けて、要援護者登録台帳を整備し、関係者間で台帳情報を共有する。 | | 福祉課 1,390 |
| 040300-317-01 | 高齢者、障がい者等 | 新規登録114件、抹消登録74件 平成25年9月現在登録者数 681人 台帳配布(民生委員180か所、自主防災組織約70か所、社会福祉協議会)合計250か所 | 平成24年9月現在登録者数 641人 | | 平成23年9月現在登録者数 612人 | | 平成22年8月現在登録者数 590人 | |
| 040300-318 | 01-04-01 | 01 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 被災者の保護と市民生活の保全を図る。災害弔慰金の支給、被災者の住宅援助(家賃相当額の補助) | | 福祉課 6,753 |
| 040300-318-01 | 被災者 | 災害扶助費 5,3千円(1世帯分)災害弔慰金(1件) 5,000千円 | 災害弔慰金(1件) 5,000千円(審査会事務、相談業務あり) 災害扶助費 8,8千円 | | 23,034千円 | | | |
| 040300-319 | 01-04-01 | 05 | 一般 | 法令の実施義務(自治事務) | | 日本大震災により、住宅等の損害を受けた世帯主へ生活再建のための資金の貸付をする。住宅の半壊、全壊等に被害を受けた世帯主(世帯の所得制限基準による)への貸付。東日本大震災の場合では、返済の据置期間が6年あるが、小規模個人再生の案件が発生し、返済開始が1件発生。小規模個人再生案件は想定外の処理であり、弁護士相談、県協議、事務協議等事務処理に相当時間を費やし | | 福祉課 76 |
| 040300-319-01 | 災害救助法による救助が行われた自然災害により、住宅等の損害を受けた世帯主 | 償還事務4回 | 償還事務2回 召喚報告事務2回 弁護士協議:訪問2回、電話数回 県協議:訪問1回、電話多数 本人面談:1回 | | 4,200千円 | | | |
| 040300-320 | 01-04-01 | 05 | 一般 | 法令に定めはあるが任意の自治事務 | | 東日本大震災で被災した市民に対し、市に寄せられた義援金を活用し災害見舞金を給付。死亡、行方不明及び住宅の全半壊等の被害があった場合に災害見舞金を給付。今年度から一部損壊被害にも給付。 | | 福祉課 3,106 |
| 040300-320-01 | 市民 | 交付件数(一部損壊のみ)258世帯 給付額:2,571千円 | 死亡1件、半壊5件、一部損壊285件、 交付件数291件(総交付金額3,662千円) | | 義援金交付対象431件のうち2世帯住宅11件を除く420世帯へ交付。 ・交付事務回数20回 ・見舞金交付単価(半壊50千円、大規模半壊70千円、全壊100千円、死亡200千円) ・交付件数420件(半壊385、大規模半壊6、全壊25、死亡4) ・総交付金額22,970千円 | | | |
| 040300-321 | 01-04-01 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 被災者の経済的負担の軽減を図る。災害援護資金や生活復興支援資金の貸付を受けた方の利子額について、申請により補助する。 | | 福祉課 459 |
| 040300-321-01 | 災害援護資金等貸付金利子補給補助金 | 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | ソフト事業(任意) | | | | | |

| 評価事業コード | 政策体系コード | 事業類型CD | 会計区分 | 法令の根拠区分 | | 事業の目的と概要 | 担当課名 |
|---------------------------------------|--------------------------------------|--|--------|--|--|--|------------------------------|
| 評価事業名称 | 政策体系名称 | 事業類型 | 法令等の名称 | 関連計画名 | | | フルコスト(千円) |
| 細事業コード | 事業の対象 | 平成25年度事業量 | | 平成24年度事業量 | | 平成23年度事業量 | 平成22年度事業量 |
| 細事業名称 | | | | | | | |
| 040300-321-01 災害援護資金等貸付金 子補給補助金 | 市民 | 利子補助 1名(540円) | | 平成24年度実績 ・1名の利子額を補助 | | | |
| 040300-322 災害弔慰金等支給審査会 負担金 | 01-04-01 地域で支えあう福祉サービ スの仕組みづくり | 04 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 東日本大震災に係る「災害関連死」の疑いがある案件について、県 で行う災害弔慰金等支給審査会に諮問し、意見を求める。審査会へ の諮問に要する経費の負担。 | 福祉課 |
| 040300-322-01 災害弔慰金等支給審査会 負担金 | 岩手県 | 負担金支出なし。 | | 回数:1回 負担金24,131円 | | | |
| 040300-323 支え合う地域づくり推進事 業 | 01-04-01 地域で支えあう福祉サービ スの仕組みづくり | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 高齢者世帯、障がい者世帯などの、災害時の避難等における地域支 え合いの実態把握、ニーズ把握、関係団体との連携推進のため、被 災者1名を雇用し事務補助に従事させる。地域支え合いの実態や ニーズ把握、関係団体との連携推進。 | 福祉課 1,387 |
| 040300-323-01 支え合う地域づくり推進事 業 | 高齢者世帯、障が い者世帯 | ・地域支え合いの実態把握 ・ニーズ把握 ・関係団体との連携推進 (緊急雇用創出事業により臨時職員を6 ヶ月1名雇用) | | | | | |
| 030100-601 避難所食料提供事業 | 01-04-01 地域で支えあう福祉サービ スの仕組みづくり | 01 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 避難所等避難者へ食料を供与する。市総合防災訓練時の炊き出し 訓練。(9月1日) | 市民課 76 |
| 030100-601-01 避難所食料提供事業 | 被災者 | 市総合防災訓練参加 | | 市総合防災訓練参加 炊き出し訓練:10人 | | ■避難所等避難者へ食料を供与 【4月8～10日】 ・おにぎり 206個 ・弁当 6食 | 炊出しその他による食品給与 1,690人 (延べ) |
| 010100-608 避難者コミュニティ活動費補 助金 | 01-04-01 地域で支えあう福祉サービ スの仕組みづくり | 06 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 避難者コミュニティの形成と、それに伴う復興促進、自立の援助。市 内避難者同士で組織する自治会、同郷人会等への、コミュニティ形成 を目的とした活動への経費補助 | 政策企画課 2,154 |
| 010100-608-01 避難者コミュニティ活動費 補助金 | 市内避難者同士で 組織する自治会、 同郷人会 | 7団体に461,565円交付。延べ102人の 参加。 | | 5団体が結成 5団体に461,067円を交付。 延100人の参加 | | | |
| 010100-609 避難者移動支援事業 | 01-04-01 地域で支えあう福祉サービ スの仕組みづくり | 06 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 市内での安全安心な避難生活の支援と社会参加の促進。移動困難 者に対するバス及びタクシー券の交付 | 政策企画課 2,962 |
| 010100-609-01 避難者移動支援事業 | 市内避難者のうち 自家用車を持たな い等の移 | 交通事業者との協議2回 助成券交付世帯数142世帯1,027,700円 分利用 | | 交通事業者等との協議:8回 助成券交付世帯数:152世帯1,278,300 円分利用 | | | |
| 010100-610 避難者職業技能資格取得 支援事業 | 01-04-01 地域で支えあう福祉サービ スの仕組みづくり | 06 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 技能取得を進め再就職と生活再建を支援する。離職者が再就職を目的 に技能取得試験を受ける場合、その一部を補助し再就職と生活再 建を支援する。上限1人当たり30千円 | 政策企画課 1,506 |

| 評価事業コード | 政策体系コード | 事業類型CD | 会計区分 | 法令の根拠区分 | | 事業の目的と概要 | 担当課名 |
|---------------------------------------|----------------------------------|--|---------------------------------|--|--|-----------|-----------------|
| 評価事業名称 | 政策体系名称 | 事業類型 | 法令等の名称 | 関連計画名 | | | フルコスト(千円) |
| 細事業コード | 事業の対象 | 平成25年度事業量 | | 平成24年度事業量 | | 平成23年度事業量 | 平成22年度事業量 |
| 細事業名称 | | 利用件数 | 助成額 | 利用件数 | 助成額 | | |
| 010100-610-01 避難者職業技能資格取得支援事業 | 東日本大震災により離職された方で、再就職 | 利用件数:7件 助成額:197,913円 | | 利用件数:17件 助成額:452,117円 | | | |
| 010100-611 被災者支援活動費補助金 | 01-04-01 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | 06 一般 負担金・補助金(ソフト事業) | 法令に特に定めのないもの 義援金配分委員会の決定に基づく | 北上市震災復興支援計画 | 被災者支援、復興支援活動を後押しし、被災地復興を支援する。被災者支援、復興支援活動を行う市民団体、地域コミュニティ等に対し、経費の一部を補助する。上限1団体あたり200千円 | | 政策企画課 1,717 |
| 010100-611-01 被災者支援活動費補助金 | 被災者支援、復興支援活動を行う市民団体、 | 採択団体数:6団体 補助金額:947,584円 | | 採択団体数:5団体 補助金額:861,505円 | | | |
| 010100-613 避難者灯油助成事業 | 01-04-01 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | 06 一般 負担金・補助金(ソフト事業) | 法令に特に定めのないもの 義援金配分委員会の決定に基づく | 北上市震災復興支援計画 | 沿岸等との気温格差を和らげる生活支援とする。灯油助成券により灯油を助成する。 | | 政策企画課 4,459 |
| 010100-613-01 避難者灯油助成事業 | 沿岸等からの避難者 | 石油商業協同組合との協議:2回 助成券作成:1100枚 単価契約(変更含み):3回 交付世帯数:185世帯 交付枚数:775枚 利用世帯数171世帯利用枚数655枚 利用金額:1,247,094円 | | 石油商業協同組合との協議:2回 助成券作成:1200枚 単価契約(変更含み):3回 交付世帯数:281世帯 交付枚数:876枚 利用世帯数199世帯利用枚数842枚 利用金額:1,501,459円 | | | |
| 010100-617 きたかみ震災復興ステーション事業 | 01-04-01 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | 05 一般 ソフト事業(任意) | 法令に特に定めのないもの | 北上市震災復興支援計画 | 市内避難者の交流支援拠点として、きたかみ震災復興ステーションを設置。市内で展開される避難者支援の総合調整等を行うほか、同施設を活用した交流事業等を実施。さらには、沿岸被災地のコミュニティ支援にかかる業務を実施するもの。きたかみ震災復興ステーションの設置運営を行っている、きたかみ復興支援協働体の事務管理法人である、NPO-NEETサポートに業務を委託する。 | | 政策企画課 12,997 |
| 010100-617-01 きたかみ震災復興ステーション事業 | 市内避難者、避難者コミュニティ | 支援者情報共有MTG 月2回 きたかみ絆便 月2回 計24回 ふるさとカフェ 31回 てんどの会 72回 その他イベント 14回 | | | | | |
| 010100-618 震災復興プロジェクト等推進事業(緊急雇用対策) | 01-04-01 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | 06 一般 負担金・補助金(ソフト事業) | 法令に特に定めのないもの | 北上市震災復興支援計画 | 震災復興にかかるプロジェクトを推進する。北上市への避難者への対応、避難者の故郷への帰郷支援、後方支援活動の記録整備について取り組む。 | | 政策企画課 11,171 |
| 010100-618-01 震災復興プロジェクト等推進事業 | 沿岸被災地・避難者・被災地 | 支援活動記録誌作成400部 震災支援記録電子保存(A4 約1,000枚)写真多数 震災復興支援シンポジウム開催来場者320名 その他復興支援業務の推進 | | | | | |
| 010100-620 きたかみ震災復興支援協働体負担金 | 01-04-01 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり | 06 一般 負担金・補助金(ソフト事業) | 法令に特に定めのないもの | 北上市震災復興支援計画 | 市内避難者の交流支援拠点として、きたかみ震災復興ステーションをきたかみ復興支援協働体設置。市も復興支援協働体に参画し、必要な支援活動に取り組む。震災復興ステーション事業を行うために必要となる事業費の一部にあてるため、協働体へ負担金を支出する。 | | 政策企画課 585 |

| 評価事業コード | 政策体系コード | 事業類型CD | 会計区分 | 法令の根拠区分 | | 事業の目的と概要 | 担当課名 |
|----------------|----------------------------------|-----------------------------|---|---|--|---|-----------|
| 評価事業名称 | 政策体系名称 | 事業類型 | 法令等の名称 | 関連計画名 | | | フルコスト(千円) |
| 細事業コード | 事業の対象 | 平成25年度事業量 | | 平成24年度事業量 | | 平成23年度事業量 | 平成22年度事業量 |
| 細事業名称 | | | | | | | |
| 010100-620-01 | 沿岸被災地域及び きたかみ震災復興支援協 働体負担金 | 沿岸被災地域及び 避難者や被災者の 支援者 | 小中学校が行うスタディーツアーの支援 (4件) 復興サロン2回 復興支援企業交流会1回 | | | | |
| 043100-008 | 01-04-02 | 06 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 啓発活動や研修を通して多くの市民がボランティア活動に参加、主体的に活動を展開できるようにする。また、実践者の活動の充実強化が図られる。ボランティア活動への補助 | 長寿介護課 |
| ボランティア活動事業費補助金 | 地域福祉を担う人材の育成 | 負担金・補助金(ソフト事業) | | 第5次北上市高齢者 保健福祉計画 | | | 571 |
| 043100-008-01 | ボランティア活動事業費補助金 | 市民、高齢者等 | 個人登録306人、中高生ボランティア講座(2回133人)、キャップハンディ体験活動(小学生等7回664人)、ハウスクリーニングプロジェクト(2地区4回41世帯小中学生等延べ330人) | 個人登録297人、中高生ボランティア講座(2回76人)、キャップハンディ体験活動(小学生等12回549人)、ハウスクリーニングプロジェクト(2地区4回39世帯小中学生等延べ376人) | 個人登録286人、中高生ボランティア講座(2回40人)、キャップハンディ体験活動(小学生等8回677人)、ハウスクリーニングプロジェクト(2地区4回40世帯小中学生等延べ345人) | 個人登録274人、保険加入2,741人、移送サービス利用者453人、体験講座11人、日曜大工6世帯、キャップハンディ体験活動回数12回 | |